

令和5年度女性離転職者等キャリア形成支援に係る企画・運営業務
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和5年3月29日（水）
2	場 所	オンライン
3	出席委員	広島県環境県民局わたらしい生き方応援課長 広島県健康福祉局こども家庭課長 広島県商工労働局雇用労働政策課長 広島県商工労働局職業能力開発課長 広島県商工労働局働き方改革推進・働く女性応援課長
4	議 題	令和5年度女性離転職者等キャリア形成支援に係る企画・運営業務公募型プロポーザルに係る最優秀提案者の選定について
5	担当部署	広島県商工労働局働き方改革推進・働く女性応援課
6	開催方法	参集
7	議事内容	<p>得点の最も高かった事業者を選定することに委員からの異論はなく、業務予定者を Work Step 株式会社に決定した。</p> <p>なお、審査基準を踏まえた主な総括意見は次のとおり。</p> <p>【Work Step 株式会社】</p> <p>〔質疑応答〕 （●：選定委員 ○：Work Step 株式会社）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オンライン研修の際、パソコンを持っていない参加者へのフォローは可能か。 ○パソコンを持っていない方には、タブレット端末から参加できるように構成している。また、連携する子育て支援施設において、施設内のパソコンを使えるようにしていただいている。 ●セミナーに参加した企業のサポートとして、個別のヒアリング・アドバイスを提供とあるが、社数や回数制限などはあるか。 ○30社程度を想定しているが、社数が増えた場合は検討する。 ●イベント名に「ママ」と入れるのは適切か。「ママ」でない女性が参加を敬遠してしまわないだろうか。 ○家庭との両立で自分らしくキャリアをつくりたい方が圧倒的に多い。また、「ママ」としたイベントにすることで、企業やメディアが「潜在層との出会い」をイメージしやすい。もちろん対象者は、「ママ」に限定するものではないということはしっかりと謳った上で、実施していきたい。 ●キャリア伴走者2名で50名の女性のフォローを提案されている。仕様書では5名程度を想定しているが、体制に不足はないか。 ○提案書には2名のみ掲載したが、対応できる者は30名いる。参加者に応じて、人選をし、伴走していく。

- 企業の理解を促すには、個別説明も必要になると思うが、企業開拓の際、必要に応じて、リアル・オンライン含めた個別対応は可能か。
- 架電・メールでの案内だけでなく、詳細をとれば個別訪問も想定している。
- 個人情報の管理体制はどのようになっているか。
- 社内規程に基づいた運用を実施し、また、連携企業については覚書や機密保持の締結をして、しっかりと管理していく。

〔統括意見〕

- ・メディア受け、企業受けする現状は理解できるが、イベント名に「ママ」という表現は、やはり気になる。
- ・IT スキルのリスキリング講座等もバランスよく盛りこまれており、就職に向けて実践的な内容になっている。
- ・参加者確保に不安がある。
- ・潜在女性へのアプローチ策を充実させる必要がある。
- ・企業と女性等とのマッチングの仕組みが効果的でありと評価した。
- ・類似実績があり、情報発信力活かした集客や波及効果が期待できる。
- ・セミナーや講座について、DXに対応したプログラムが充実しており、成長分野等への就業意識の向上が期待できる。

【株式会社シンクロシティ】

〔質疑応答〕 (●：選定委員 ○：株式会社シンクロシティ)

- 企業の理解を促すには、企業へ個別説明も必要になってくるかと思うが、参加企業を開拓する際、必要に応じて、リアル・オンライン含めた個別対応は可能か。
- 企業窓口として選任のスタッフを2名置いている。営業経験のあるスタッフなので、しっかりと説明ができる。
- マッチングイベントで代表者スピーチ30分とあるが、代表1名が30分スピーチするということか。
- 3名～5名の研修受講者がスピーチをする予定。
- 企業側にとって、女性受講者のスピーチ聴講はどういった効果があるか。
- 通常の選考だと、履歴書や職務経歴書等、書面での判断しかできないが、スピーチでは、女性の仕事への意欲や潜在能力を知ってほしいという狙いがある。
- 求職者と企業のミスマッチを防ぐため、企業の求人内容についてブラッシュアップする、見直すためのアドバイス等は考えられているか。
- 求人内容の見直しについてアドバイスを含めて提案していく。また、スキルなどの若干のミスマッチがあったとしても、企業に育てていただくというところをお願いできたらと考えている。
- ITスキルについて、どこまでの習得を受講者に期待するか。フォローアップやサポートはあるか。

○細かいレベルに合わせた支援は、わーくわくママサポートコーナーでフォローしていきたい。

〔統括意見〕

- ・働くことの意欲を引き出す内容となっている。
- ・わーくわくママサポートコーナーとの密な連携が期待できる。
- ・デジタルスキルを身につけるなど、リスキリングが再就職に結びつくまでの流れを参加者に理解してもらい、前向きにチャレンジしよう意識させると期待できる講座や相談体制等の提案となっている。
- ・わーくわくママサポートコーナーとの連携は強みであり、きめ細かいフォロー支援が期待できる点を評価した。
- ・県内女性の実態を踏まえ、就業までのきめ細やかなフォローが期待できる。県内企業に対しては、女性を雇用するにあたっての受入環境整備などにかかるフォロー体制に不安がある。